

2022 年 10 月 30 日 (日)

中国新聞 SELECT 掲載

隊次：2012-1 次隊

氏名：青山 翔さん

派遣国：バヌアツ

職種：小学校教諭



愛知教育大に通っていた時、人生を変えるきっかけになった「深夜特急」(沢木耕太郎著)という本に出会って以来、バックパッカーとして世界中を旅することに生きがいを感じていました。

大学を卒業し、愛知県内の小学校教諭になって3年たった頃、現職教員特別参加制度を活用して夢だった青年海外協力隊に参加。南太平洋の島国バヌアツに赴任した。



バヌアツ
(2012～14年派遣)
青山翔さん(36)
広島市南区

教育力向上へ学び合い

日本の算数教育の素晴らしさを普及しようと、意気揚々と現地で活動を始めたが、言葉や文化の壁はとて

も高く挫折を味わった。そこで、おごりを捨て、現地の先生をリスペクトすることに努めた。よりよい教育

せたいという意思を持った現地の先生たちとの輪が広がり、「バヌアツ算数教師会」の設立に至った。そこは、私が一方的に授業するだけでなく、バヌアツの先生同士が授業を見せ合いながら、子どもを対象にした発育・発達に関する研究を世界中に発信している。と日々奮闘している。



赴任先のバヌアツで教え子と写真に納まる筆者(奥中央)

子どもたちを互いに意見し、改善点に受けてもらいたいというビジョンを現場で共有することで、少しずつ、現地の先生との関係性を築くことができた。

そして、バヌアツの算数教育を向上させるために、山口大教育学部の教員として勤務し、小学校教諭を目指している学生の指導に携わっている。

任期を終えて帰国後、再び小学校教諭として数年勤務したが、教育の専門性を高めたいと思い、兵庫教育大学院の修士課程、博士課程を修了した。現在は、